

# 東みよし

34号  
2014

9月議会号

平成25年度

2P 決算認定(前年度比-9億9126万円)

8P トレーニングセンター  
敷地拡張工事に2600万円

15P 一般質問に5人



勇壮に舞う獅子  
足代小学校運動会

一般  
会計

77億1910万円

前年度比 9億9126万円減

平成25年度決算のあらまし

一般会計は、歳入総額が82億7841万6千円、歳出総額は77億1909万9千円となった。昨年度と比較すると、歳入総額は9億903万2千円の減少で、歳出総額も9億9126万4千円の減少となっている。

その一方で、歳入における自主財源の比率は26・5%と、依然として低い水準にある。自主財源の確保が課題となっている中、町税や保育料、住宅使用料などの収入未済額（滞納金）と不能欠損額は合わせて1億7608万7千円に上っている。新たな自主財源の確保と併せて、徴収率の向上や滞納整理に取り組む必要がある。

定員管理の適正化や各種経費の削減、町債の発行抑制効果から、歳出における経常経費は減少傾向にあり、財政の弾力性を示す経常収支比率についても改善が見受けられる。

特別会計は、各事業目的に沿った運営に努力しており、5つの事業、1つの企業会計の決算は、実質収支、資金不足、剰余額は黒字となっている。

しかしながら、公共下水道事業は一般会計より多額の繰り入れが行われているので、今後、加入率の向上など、経営改善を図る必要がある。

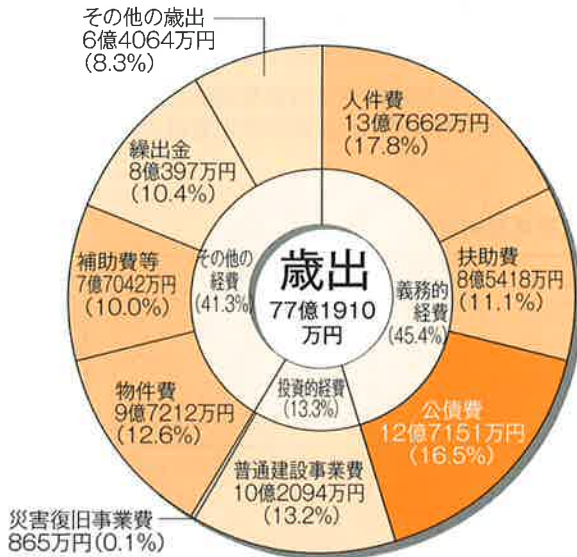
平成21年度決算以降、平成25年度決算に至るまでの5年間、財源不足による基金の取り崩しを行っていない上、各財政指標についても改善が続いていることは、合併後の課題であった行財政改革の成果であると考えられる。

平成25年度一般会計・5つの特別会計と1つの企業会計の歳入歳出決算認定の議案が開会日に提案されました。一般会計の歳出額は、77億1910万円と前年度に比べて9億9126万円の大幅な減額となっています。各常任委員会では、私たちが納めた税金や国からの補助金がどのように使われたのかを慎重に審査し、閉会日にはすべて原案の通り認定しました。

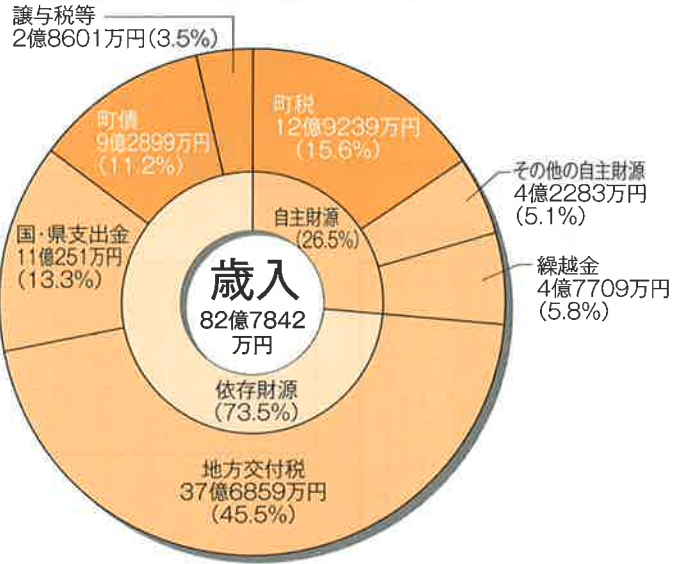


※写真は昼間小学校運動会

## 一般会計 性質別 歳出



## 一般会計 歳入



### ■会計別基金（貯金）残高の状況

区分	金額	前年度比	
一般会計	51億7868万6千円	6億1748万3千円	
特別会計	国民健康保険事業	1億3955万8千円	5万4千円
	簡易水道事業	1億680万3千円	500万円
	公共下水道事業	5108万4千円	1万6千円
	三加茂財産区	709万円	2万7千円
	定額運用基金	3億4951万9千円	2千円
合計	58億3272万7千円	6億2258万2千円	

### ■会計別町債（借金）残高の状況

区分	金額	前年度比	
一般会計	101億632万円	▲2億2812万7千円	
特別会計	簡易水道事業	5631万7千円	▲306万5千円
	公共下水道事業	9億7013万円	▲3988万8千円
水道事業会計	9億104万3千円	▲2860万2千円	
合計	120億3381万円	▲2億9968万2千円	

区分	歳出	前年度比	採決の結果	
一般会計	77億1910万円	▲9億9126万円	全員賛成	
特別会計	国民健康保険事業	14億1290万円	▲1520万円	全員賛成
	簡易水道事業	9024万円	1253万円	全員賛成
	公共下水道事業	2億8115万円	6216万円	賛成14 反対1
	後期高齢者医療事業	1億7819万円	55万円	全員賛成
	三加茂財産区	3万円	0円	全員賛成
水道事業会計	収益的支出	1億3636万円	2144万円	全員賛成
	資本的支出	7090万円	170万円	全員賛成

**平成25年度  
各会計の決算の  
歳出額と採決結果**

※1万円未満は四捨五入しています。

# どうする 滞納金

総務、産業建設、教育厚生常任委員会では、平成25年度の一般会計及び5つの特別会計や水道事業会計の歳入歳出決算審査において、それぞれの担当者から町の財政状況や、町税、町営住宅家賃、水道料金や保育料などの滞納についての説明がありました。その内容を報告します。

表① 町営住宅家賃滞納者数

滞 納 額	人数
～1万円	5人
1万円～5万円	10人
5万円～10万円	16人
10万円～20万円	14人
20万円～50万円	13人
50万円～100万円	13人
100万円～	11人
合 計	82人

町営住宅家賃滞納状況

年 度	旧三加茂分	旧三好分	合 計
平成22年度以前	1908万1040円	491万8000円	2399万9040円
平成23年度	257万9700円	113万9000円	371万8700円
平成24年度	295万2300円	122万7500円	417万9800円
平成25年度	339万9700円	136万5400円	476万5100円
合 計	2801万2740円	864万9900円	3666万2640円

(平成26年8月31日現在)

表② 保育所別保育料滞納状況

年 度	みかも保育所	みよし保育所	みのだ保育園	みのり乳児園	合 計
平成16年度	0	0	0	3万5500円	3万5500円
平成17年度	43万9000円	13万6500円	0	0	57万5500円
平成18年度	34万0500円	51万3000円	14万7000円	0	100万0500円
平成19年度	36万9500円	64万3500円	4万5000円	0	105万8000円
平成20年度	65万8500円	28万6000円	0	7万5000円	101万9500円
平成21年度	21万0000円	60万0250円	49万4500円	0	130万4750円
平成22年度	24万3000円	57万6500円	34万2500円	31万9250円	148万1250円
平成23年度	89万4000円	85万1000円	45万2000円	7万5000円	227万2000円
平成24年度	20万9500円	53万5000円	0	5万円	79万4500円
平成25年度	102万3000円	35万1000円	50万6500円	0	188万0500円
合 計	438万7000円	449万2750円	198万7500円	55万4750円	1142万2000円

(平成26年5月31日現在)

表③ 児童クラブ別負担金滞納状況

年 度	昼間児童クラブ	足代児童クラブ	加茂児童クラブ	三庄児童クラブ	合 計
平成17年度	8400円	0			8400円
平成18年度	3万9200円	0			3万9200円
平成19年度	8万1200円	0			8万1200円
平成20年度	13万4400円	1万6800円			15万1200円
平成21年度	5万6000円	2万2400円			7万8400円
平成22年度	7万2800円	2万8000円			10万0800円
平成23年度	13万7200円	3万3600円			17万0800円
平成24年度	11万4800円	10万0800円			21万5600円
平成25年度	9万6000円	2万4000円	2万4000円	2万4000円	16万8000円
合 計	74万円	22万5600円	2万4000円	2万4000円	101万3600円

(平成26年5月31日現在)

表④ 町税・国民健康保険税滞納・不納欠損額

税 別	滞納額(累計)	不納欠損額
個人町民税	3363万5702円	603万0058円
法人町民税	134万3900円	17万8000円
固定資産税	6465万8111円	1325万6200円
軽自動車税	438万8500円	71万6500円
国民健康保険税	7231万6373円	1940万3010円
合計	1億7634万2586円	3958万3768円

(平成26年5月31日現在)

※不能欠損とは、税金を滞納したものが死亡し、相続人がいない場合や時効が成立した時など徴収の見込みがなくなった場合のことです。

表⑤ 上水道料金滞納状況

上水道	件数	金 額
平成16年度	101件	47万3570円
平成17年度	118件	62万3030円
平成18年度	103件	65万3470円
平成19年度	116件	46万8320円
平成20年度	159件	59万4300円
平成21年度	204件	86万3610円
平成22年度	172件	66万2930円
平成23年度	211件	79万2850円
平成24年度	304件	104万2590円
平成25年度	469件	162万7850円
合 計	1957件	780万2520円

(平成26年9月12日現在)

表⑥ 簡易水道料金滞納状況

年 度	三好簡易水道		毛田簡易水道		加茂山簡易水道	
	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額
平成17年度	0件	0円	8件	2万3960円	0件	
平成18年度	0件	0円	12件	3万4990円	0件	
平成19年度	1件	2920円	12件	2万6910円	0件	
平成20年度	54件	3万3190円	12件	2万4410円	0件	
平成21年度	66件	2万3540円	12件	2万4410円	0件	0円
平成22年度	64件	2万8770円	12件	2万1030円	0件	0円
平成23年度	76件	3万9440円	12件	2万3960円	4件	7210円
平成24年度	135件	27万1710円	12件	2万1330円	18件	6万5210円
平成25年度	184件	41万2890円	12件	1万7500円	24件	7万6300円
合 計	580件	81万2460円	104件	21万8500円	46件	14万8720円

(平成26年9月24日現在)

# 町の財政を診断

## 健全な段階で推移

### 4つの健全化判断基準でチェック

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき町から報告を受けました。平成25年度決算における東みよし町の財政の健全性を表す4つの指標は、いずれも危険な基準（※早期健全化基準）を超えておらず、財政状況は健全な段階で推移している状況です。「実質公債費比率」は、平成24年度の12・3%から平

成25年度は10・7%となり、平成24年度の「将来負担比率」は14・8%でしたが、平成25年度は将来負担額を上回る財源を保有していることから算定されないという結果となり、両比率とも昨年度に引き続き改善されています。

引き続き、限られた財源の効率的、効果的な運営や一層の健全化へ向けた取り組みが求められます。

国は地方公共団体の財政破綻を未然に防ぐために、財政健全化法を作りました。この法律によって、国は悪化した地方公共団体の財政状況をより把握し、早期健全化を促せるようになりました。

町は、財政の健全化を判断するために4つの健全化判断比率 ①実質赤字比率 ②連結実質赤字比率 ③実質公債費比率 ④将来負担比率と、その算定の基礎書類を作成し、監査委員の審査を受け、その結果を議会に報告・公表しなければならぬとなりました。早期健全化基準を超えた場合は、財政再建に取り組むこととなります。

### 財政健全化法

#### 健全化判断比率

※早期健全化基準を超える、財政再建のための計画を作り、財政の立て直しを図る必要があります。

指標	内容	平成25年度	早期健全化基準
実質赤字比率	一般会計を中心とした赤字の割合	—	14.9%
連結実質赤字比率	全ての会計の赤字の割合	—	19.9%
実質公債費率	年間の借金返済額の割合	10.7%	25.0%
将来負担比率	将来に負担が見込まれる負債の割合	—	350.0%

#### ■町営住宅家賃滞納(表①)

①では、滞納者が昨年76人から4人増え、82人となっていますが、滞納総金額は、前年度より42万円減少しています。毎年度、約400万円の滞納があり、美馬市では、裁判による徴収も実施されており、連帯保証人への通知をはじめ、弁護士への相談など、改善を望みたい。

#### ■保育料金(表②)

②については、ここ数年、滞納総額が1000万円を超えており、今年度、公立保育所で、滞納が100万円を超えている。みのり乳児園では、滞納なしとなっている。

#### ■児童クラブ負担金(表③)

③平成25年度から、三加茂地区(加茂三庄)でも、児童クラブに移行し、負担金(月額・2000円/人)をいただくことになった。各児童クラブとも、決まった人が1年間(24000円)払ってないように思われる。

#### ■町民税(表④)

④差し押さえの実施などにより、滞納金額は減少している。個人町民税で、滞納総額で、770万円の減額、法人町民税で、滞納総額で12万円の増額となっている。

#### ■固定資産税の滞納総額

固定資産税の滞納総額は、昨年度より、1043万円少なくなっているが、不能欠損額が昨年度より、1010万円増えている。

#### ■国民健康保険税

また、国民健康保険税の滞納総額は、前年度より、1086万円少なくなっているが、不能欠損額が前年度より、1408万円と増えている。

#### ■上水道(表⑤)

⑤過年度分の滞納は少しずつ減少しているが、25年度の滞納額が昨年度より、24万円多い162万円となっており、毎年、滞納総額が増加している。

#### ■簡易水道料金表(表⑥)

⑥三好簡易水道では、滞納総額で28万円増加している。毛田・加茂山の簡易水道も滞納総額が少額で

はあるが、増加している。

公共下水道料金滞納額状況

年度	件数	金額
平成22年度	4件	1万4680円
平成23年度	2件	5060円
平成24年度	0件	0円
平成25年度	6件	2万4650円
計	12件	4万4390円

(平成26年9月24日現在)

どの部門についても、滞納者に対して督促、差し押さえなどで、徴収の努力がされ、滞納金額は減少しているようですが、不能欠損額も大きくなっています。特に、現年度の滞納金額が少しずつ大きくなっていくように思います。税金を真面目に払ったものが損と思わないように、町民の税負担の公平性を保つためにも、滞納徴収に取り組んでもらいたい。

平成25年度の一般会計、特別会計決算について、どのように使われたのか、各常任委員会で慎重に審議されました。その質疑の主な内容を要約してお知らせします。

一般会計

災害時の孤立化対策に  
防災ヘリポート整備事業

**問** 昨年は、大藤小学校にヘリポートを作ったが、平成25年度はどこへ、どのようなヘリポートを作ったのか。

**答** 加茂山地区は、標高500メートルの山間部にあるため、災害時などは孤立化が予想される。救助救出や物資搬送手段の確保や、ドクターヘリの発着場を目的として（広さ20メートル×20メートル）整備した。

地域医療・孤立化対策緊急ヘリポート整備



加茂山ヘリポート

大規模災害に対応して  
災害備蓄品・資機材整備事業

**問** 整備した備蓄品や資機材の内容や、その目的は。

**答** 三庄地区の消防団や自主防災組織が活発に活動するために、食料備蓄品（パック毛布250枚、24缶入乾パン64箱、50食入アルファ米45箱、1・5リットル保存水1512本）、246万7214円、資機材備品（インバータ発電機2台）66万1500円を、新築した三庄小学校体育館に配置した。



三庄小学校体育館の備蓄品

これによって、南海地震などの大規模災害にも対応でき、共に支えあう地域として、子どもや高齢者、要援護者などが安心して暮らせる生活圏の形成を図った。総事業費は、312万8714円。

空き家対策のために  
ふるさと空き家情報土地利用状況調査事業

**問** 町内の山間部、平坦部を問わず空き家が多いと思われるが、調査結果はどのようなものか。

**答** 緊急雇用創出基金事業を利用して、2名の調査員を雇用し、

「自治会等聞き取り調査↓現地調査↓報告会」の事務手順により実態調査を実施した。

空き家（600戸）の内、賃貸用や近所に家族がいて管理が行き届いている空き家、家主がお盆

**問** 農作物の鳥獣害に対する対策はどのような事を行ったのか？

**答** 町が作成した鳥獣害への被害防止計画に基づき、さまざまな事業に取り組んだ。主なものは、イノシシ用防護柵の設置4986メートル



サルによる被害も急増

また、有害鳥獣巡回捕獲隊事業により、イノシシの捕獲等数も100頭を超えており、鳥獣被害に強い町づくりを目指している。

や正月に帰省している空き家、完全に廃屋となっている空き家等を報告している空き家を報告

この中で、腐朽、破損が進んだ危険な空き家15戸を発見することができた。なお、この調査結果をもとに、関係する各課で老朽危険家屋対策、防犯移住事業などの協議も行った。緊急雇用創出補

助金254万円を利用し、総事業費は257万3984円。



空き家

### 国民健康保険事業

**問** 国民健康保険事業の被保険者数、世帯数はどのくらいか。

**答** 年間平均被保険者数は3203人、平均世帯数は1927世帯、被保険者加入割合は20・8%。出産育児一時金6件、252万円を支出、葬祭費16件、80万円を支出。参考・東みよし町全体では、(出生100

件、死亡204件)。

特定健診受診率は、37・5%で昨年度より2・7%増となっている。これは、未受診者への戸別訪問を実施したことが大きな要因と思われる。



健やかに育つ赤ちゃん

### 後期高齢者医療事業

**問** 後期高齢者医療事業の被保険者数は。

**答** 被保険者数は昨年度と変わらず2716人。被保険者加入割合は17・8%。平成25年度の1人当たりの医療費は111万4225円で、昨年比べて約4万円増とな

り、県下で一番高い医療費となった。参考：2位は佐那河内村で、108万4934円。



町老人クラブ連合会の運動会

### 簡易水道事業

**問** 浄水場機械設備更新事業と水道管新設、改良工事の概要は。

**答** 第2浄水場急速濾過池計測器の更新に430万5000円。給水管減圧弁取り付け工事に6万9376円。道路改良工事や公共下水道工事などで、支障となる水道管の移設工事及び未布設の道路等に新しく布設工事を行った。町単独工事で

は、町道伊月線配水管布設工事(373万1700円)など4工事。

公共下水道事業に伴う工事は、町道萱蒲新町線配水管布設替工事(398万1600円)など6工事を行った。総工費は、2046万3450円。



水道工事

### 公共下水道事業

**問** 平成25年度の管路の延長はどのくらいか。

**答** 管路の延長は、約2・02キロメートル、面整備ペースで2・63ヘクタールを整備した。昼間第1、3工区、足代第1、3工区の工事を行った。総管路の延長は、約

34・03キロメートルとなり、面整備ペースで75・43ヘクタールを整備したことになる。決算額は1億3209万円。



下水道工事

### 三加茂財産区

**問** 三加茂財産区運営資金積立事業の内容は。

**答** 財産収入による歳入の全額2万7927円(基金利息1760円、電柱等敷地料2万6167円)を、運営資金積立金に充てた。総額は709万円となった。



財産区の図面

### 水道事業会計

**問** 平成25年度の水道管布設替工事の内容は。

**答** 水道水の安定供給のため、町内に埋設されている老朽化した水道管、特に石綿管の布設替工事を行った。町道中村金川線水道管布設替工事など町道3線と山口谷堤

防工事による左岸側水道管布設替工事の工事で、総工費は2018万3100円。



水道工事1

9月定例会は、9月9日から9月19日までの11日間の会期で開催しました。この定例会では、平成25年度一般会計決算・特別会計決算の認定、平成26年度一般会計補正予算・特別会計補正予算、条例改正や人事案件などを審議し、いずれも原案の通り可決しました。

一般質問には5人の議員が登壇して、堤防内水氾濫対策や土曜授業などについて活発な質問を展開し、町の考えをただしました。

# 農業者トレーニングセンター

## 駐車場拡張工事等に2600万円



改良工事平面図

農業者トレーニングセンター（以下トレセン）東側駐車場と社会福祉協議会テニサービスとの間を南から北に通る町道落平（おつたいら）線は、道幅が狭く、バスなどの大型車等が通行できない状況です。トレセン等で大きな催しがあるときには、交通に支障をきたしています。

今回、吉野川堤防の側道に取り付け拡張工事（延長61メートル、幅員7メートル）を行い、より安全でスムーズな順路を確保します。

また、関係地権者等の協力により、トレセン側駐車場の拡張工事（面積1600平方メートル・約50台の駐車場）を行います。社会福祉協議会側には、60平方メートルの土地を活用しつつ、水門管理道も確保します。

### 補正

9月定例会に提案された各会計の補正予算は次の通りです。

会計名	補正額	補正後の予算額	採決の結果	
一般会計（第5、6、7号）	3億9900万8千円	83億5697万6千円	全員賛成で可決	
特別会計	国民健康保険事業（第2号）	290万5千円	14億9976万円	全員賛成で可決
	簡易水道事業（第2号）	3928万5千円	2億6747万7千円	全員賛成で可決



## 条例廃止

■ 小、中学校校舎等建設基金条例を廃止

**問** なぜ、この基金条例を廃止するの

**答** この基金は、旧三好町が小中学校校舎等の建設のため平成4年に設置し、積み立てを行ってきたが、平成13年度に三好中学校に隣接している「ふれアリーナみよし」建設事業等を取り崩し、合併時点で0円となっており、そのまま新町に引き継いできた。現在、各事業において財源不足が生じた場合、財政調整基金を取り崩す

ことで十分に対応できると考えられることから、条例を廃止する。

**止** 土地開発基金条例を廃止

**問** 土地開発基金は、現在どのくらいあるのか。

**答** この基金は、昭和44年の自治省財政局長通知により、合併前の旧両町とも昭和46年9月に設置、合併時に統合し新町に引き継いできた。

第2回定例会で公有財産購入費を認め、7月に東部福祉センター敷地を始めとする土地開発基金財産を町が購入したこと



ふれアリーナみよし

基盤の確立に資する道路であることから、町道に認定替えをする。

## 土地開発公社の解散

### 東みよし町土地開発公社

合併における調整協議の結果、三好町土地開発公社は合併までに解散、三加茂町土地開発公社を名称変更し、東みよし町土地開発公社として継続してきた。

合併以降、事業も長期保有土地も無く、活動休止状態にあり、事務処理のみを行っている状況で、大規模な土地の先行取得が必要な事業計画もないことから、公社としての社会的役割、目的は達成したものと考え、土地開発公社を解散する。

8月21日に開催された、東みよし町土地開発公社理事会においても、全会一致で解散同意された。

なお、平成25年度末の総資産は650万円余りで、今後、解散手続き等に要した費用を除いた解散時点での資産残額を、財産収入として、一般会計で受け入れる。

## 人事案件

### じんけんようごいいん 人権擁護委員



ほそかわ はつこ 細川 初子 さん



ふじかわ じゅん 藤川 潤 氏

任期満了に伴い、人権擁護委員に細川初子さん(70歳・加茂)を再任。また、藤川潤氏(64歳・昼間)を新任として推薦することに同意しました。任期は3年です。

## 町道の認定

### 男山滝久保線

三好地区の林道男山滝久保線は、男山集落内の主要地方道丸亀三好線を基点とし、滝久保集落を終点とする路線であり、両地域の連携強化と生活

## 陳情

陳情の名称	代表者	審査結果	
ハタ・法市地区自治会生活水道管交換補修についての陳情書	ハタ自治会 中川 孝弘 法市自治会 山西 千一	趣旨採択	全員賛成で可決
軽度外傷性脳損傷の周知及び労災認定基準の改正などを求める陳情書	軽度外傷性脳損傷仲間の会 代表 藤本久美子	採 択	全員賛成で可決
核のない平和な社会の実現を求める陳情書	第53回青年学生平和友好祭 徳島県実行委員会 実行委員長 七條 法千	継続審査	賛成14、反対1で可決
「特定秘密の保護に関する法律」の廃止を国に求めることに関する陳情	秘密保護法の廃止をめざす徳島大 集会実行委員会 代表呼びかけ人 岸 積、乾 晴美	継続審査	賛成14、反対1で可決

※採択された陳情は、関係省庁の大臣に意見書として提出します。

東みよし町議会では、産業建設、教育厚生、総務の3常任委員会を設置しています。本会議から付託された議案などを9月12日、13日、17日に開催された各常任委員会  
で活発に審議しました。その主な内容を報告します。

産業 建設

## 水 辺の楽校拡張工事

台風被害修繕工事等に1080万円

委員

水辺の楽校のどあたりを拡張し、また台風で被災した箇所はどこか。

産業 課長

主な工事は、ぶぶるパーク拡張工事として、既存パークの東側、角の浦樋門がある吉野川河川敷約6000平方メートルに芝張りし、管理道を施工する。

その他、台風12号被害で被災した陸上レーン補修工事、砂場の砂補充、パーク内路舗装復旧や給水管改善工事を行う。



台風12号による被災状況

教育 厚生

## 幼稚園の美化のために 看板取り替え工事

昭和50年10月に建設されたから39年が経つ加茂幼稚園。園庭入口に設置されている丸太でできた看板が、風雪によって朽ちてきたので、取り替え工事を行う。

また、砂場の支柱の塗装も剥げてきたので塗り直しをする。



加茂幼稚園看板

委員

加茂幼稚園に修繕費26万円が計上されているが、その内容は、

学校教育 課長

## エレベーター修繕に80万円

安全な運行のために

委員

エレベーターの修繕とは、どのようなものか。

学校教育 課長

三加茂中学校は、平成13年12月に建設されてから13年が経ち、エレベーターの年次検査によって、各処の部品の摩耗・老朽化等が指摘された。今回、エレベーター内の照明をLEDに、またバッテリーの交換などを行い、安全に使用できるように修繕する。



三加茂中学校のエレベーター

産業 建設

## 高性能林業機械導入 三好東部森林組合

委員

高性能林業機械とはどのようなものなのか。また組合への補助率はどのくらいか。

産業 課長

三好地域は、戦後植林された45年生前後の間伐対象林が多くあるものの、1人当たりの所有規模は約2・6ヘクタールと比較的小規模な森林を多く有する地域である。



グラップルを使っでの作業

※グラップル…自走式機器と、間伐材を切り切るアタッチメントを組み合わせた作業システム。

# ふれアリーナみよし

## 水漏れ修繕に475万円

### 委員

「ふれアリーナみよし」の委員

「ふれアリーナみよし」の委員 リーナみよし

### 生涯学習課長

三好中学校に隣接している総合体育施設「ふれアリーナみよし」



雨が染みだしたステージ壁面裏

11月1日から2日にかけて「東みよし町まつり」を予定していることから、早急な対策が必要である。

# トイレを洋式化1111万円

## 中央公民館4階トイレ改修

### 委員

中央公民館の4階のトイレの便器の数と種類は。

### 生涯学習課長

昭和54年9月に建てられた中央公民館。現在、中央公民館4階には、男子トイレ、女子トイレ、障がい者用トイレが設置されている。男子トイレ内には和式便器1基、小便器3基、女子トイレ内には和式便器5基、洋式便器が1基ある。

高齢者の方や体の不自由な方がトイレを利用するときには、和式便器では不便で使いにくく、混雑になることがあったため、トイレの洋式化の要望があった。公民館利用者の観点からトイレ洋式化の改修工事を行う。



4階女子トイレ

# 柔剣道場フェンス修繕

## 安心安全のために

### 委員

三好中学校の入口に建てられている柔剣道場の築年数は、どのくらいか。

### 生涯学習課長

町民柔剣道場は、昭和51年に建築されてから38年が経つ。以前から、柔剣道場のフェンスが破損している箇所があり、危険な状態である。フェンス設置場所から三好中学校の北側駐車場の地面まで、高さが2メートル以上あり、人がもたれると壊れて落下する危険性もあるので修繕する。



修理が必要なフェンス

# オアシスの屋根防水工事

## 雨漏りを修繕

### 委員

吉野川ハイウェイオアシスの、どの部分の雨漏りの修繕をするのか。

### 産業課長

専門の業者に調査を依頼していたところ、オアシス施設の屋根全体で雨漏り箇所が見つかった。今回、雨漏り修理の先行箇所として、空調設備の室外機下部敷きの一部防水工事を行う。工事費は100万円。



オアシス屋根の雨漏り箇所

# 道路改良舗装工事670万円

## 農作業の効率化のために

### 委員

今回、道路改良舗装工事を行うのはどこか。

また、その工事の延長、幅員は。

### 建設課長

地元住民からの要望により、加茂高島地区の農作業の効率化を図るため、県単独事業で道路の改良舗装工事をおこなう。延長129メートル、幅員3・4メートル。また、足代地区の町道綿ノ久保古田線

町道綿ノ久保古田線



町道綿ノ久保古田線



整備されていない高島の農道

今

# 期も売上収支減少 赤字260万円程度で収まる

地域拠点整備事業対策特別委員会

委員長 松浦敬治

平成26年9月16日、午前10時より委員会室におきまして、吉野川オアシス株式会社の藤丸社長に出席をいただき、委員会を開催しました。その主な内容を報告します。

## 平成25年度の決算説明

まず、吉野川オアシス株式会社（第16期）平成25年度の決算報告書に添って詳細な説明を受けました。



台風で破損した遊覧船

- ① 全体で8000万円に近い売上収支減少のなか、物産の仕入れの抜本的な見直しと2階レストランを廃止し、テナント貸しに伴う人件費の削減により、赤字額を260万円程度に縮小することができた。
- ② 今後、施設の老朽化による修繕・光熱費高騰による燃料経費対策として空調、ボイラー機器等の電化を進めてランニングコスト削減に努める。
- ③ 台風12号、11号により

遊覧船3隻が被害を受けた。管理面を反省し、今後吉野川オアシスの観光PR施設として運営管理していくことが望ましいので、修繕を早急にする。

## オアシスの改修

担当の産業課から報告があり、オアシス改修工事に関する建物調査のうち、雨漏り改修工事への見解として、建物が15年を経過し雨漏り・不具合等が発生しメンテナンスが必要。

改修工法として、特殊建物構造上、大屋根を全てカバーする工法は高額工事になる。その上、営業を休むことはできない。推奨工法は、雨漏りの原因である硬化・劣化したシール・シート防水対策工事をし、耐用年数内で継続的メンテナンスを行うことが、トータルコスト面で有効とのこと。

オアシス敷地全体での遊具・施設面を委員会で視察検証して、より良い環境にしていくことが望ましいとの結論を得ました。



説明する藤丸社長



太田国土交通大臣へ堤防建設促進を要望

消、さらに堤外地の有効活用などについて要望してききました。

10/21

## 堤防建設促進を要望

吉野川堤防建設促進特別委員会

委員長 横山幸一

10月21日、吉野川堤防建設促進特別委員会は、国土交通省（水管理・国土保全局）・財務省（主計局）及び本県選出の衆参両院の国会議員を訪ね、吉野川堤防の建設促進や無堤地区の早期解消、

## 先進的な議会改革の町

### DATA

平成26年8月31日現在

人口	18,465人
世帯数	9,637世帯
面積	425.75km <sup>2</sup>

### 先進地視察

東みよし町議会では、今後の町づくりに役立てるため先進地を視察し、調査・研究しています。

#### 議会改革を研修

白老町は、北海道の西部、胆振振興局管内のほぼ中央に位置し、南は太平洋、西は登別市、北は千歳市と伊達市、東は別々川をはさんで苫小牧市とそれぞれ隣接しています。海、川、山、森と様々な自然にあふれたのどかな街です。

#### 議会改革を研修

白老町では、全国でも初めてとなる通年議会制の導入や、住民との意見交換会の開催、議会一般質問における理事者の反問権の設定など、住民が



熱心に説明する山本議長

ら信頼される議会を目指して、現在に至るまで様々な取り組みをしてきました。昨今の地方議会の諸問題が全国的に話題となる中において、議員一同、真剣な眼差しで説明をお聞きし、また活発な質疑が交わされました。

# 町の政策に活かさせ

### DATA

平成26年7月31日現在

人口	20,296人
世帯数	10,211世帯
面積	140.6km <sup>2</sup>

8/28

北海道余市町よいちちよう

## ワインの生産から販売まで

#### 6次産業を研修

余市町では、農業の高齢化に加えて後継者不足が問題となっていたことから、町の経済部を中心として農業の6次産業化に取り組むことで、町の活性化を目指していることでした。同町ではワイン用のブドウ栽培が盛んであったことから町内でワイン生産を行うことを目指したそうです。ぶどうの生産からワインの製造販売までを一貫して行うことで小さな農地であっても十分に成り立つこと、ワイン特区の認定を受けたことにより原料の生産からこだわったワインが製造できることなど、インターンやUターンなど若者の新規就農者も増えはじめています。これらは東みよし町でも参考となります。



余市町で6次産業の研修

余市町は、北海道の西部、積丹半島の東の付け根に位置し、町の北側は日本海に面し、他の三方はゆるやかな丘陵地に囲まれています。山林面積が約66%、畑地が約15%などとなっており、豊かな緑に囲まれた平坦地に市街地が形成されています。

ところも非常に多いと感じました。



ワイン用ブドウを栽培

#### 今後の課題

2つの町の視察を通して感じたのは、過疎化、高齢化が全国共通の課題であり、それぞれの土地特性や歴史的背景などを勘案しながら行政と議会が一体となって様々な課題への対処を検討していかなければならないということでした。

この視察を本町における今後の議会活動に活かしていかなければならぬとの思いを議員それぞれが確認した視察活動となりました。

# 町内所管施設視察



デマンドコントロールの説明をする業者

## 空調設備の設置状況を視察

教育厚生常任委員会は、所管する町立小中学校の空調設備の設置状況を視察しました。

三庄小学校と三加茂中学校を視察し、担当課長、工事関係者から設置状況及び機器の運用方法について説明を受けました。設置箇所は、中学校2校と小学校4校で86教室に設置。使用期間は、夏季が6月から9月迄の4ヶ月間。冬季は12月から3月迄の4ヶ月間。設定温度は夏季が28度、冬季は10度以下になった時に20

度に設定するとのことです。

また、空調設備の電気料金が、6校で年間700万円余りの負担になるとの試算により、電気の基本料金の削減を図るために、最大電気使用料を抑制することができるデマンドコントロールシステムを導入しているとのことです。

町内各校に空調設備が完備されて、児童と生徒の皆さんにとって素晴らしい教育環境が整ったと思います。最後に三加茂中学校で学校給食を試食して視察を終えました。

## 9/12 教育厚生常任委員会

委員長 かわはら かつ いち  
川 原 勝 市



視察する委員



この日のメニューは、ご飯、牛乳、キャベツとにんじん・ちりめんじゃこのすだち酢和え、肉じゃが  
781キロカロリー 1食/270円(中学校)

## 9/1 産業建設常任委員会

委員長 よこぜき みち え  
横 関 道 恵



町道滝宮線の工事現場

## 工事現場を視察

産業建設常任委員会で、現在工事中の箇所や台風被害にあつた箇所等を視察しました。

まず、台風11号の影響で、家屋が崩落した昼間新町地区の現場を視察しました。今議会に提案されている専決処分承認の案件で、早急に対応しなくてはいけないのとこととで、崩落した家屋はすでに撤去されており、法面をブルーシートで覆っている状態でした。

次に、足代簡易水道第一浄水場の工事の予定地や町道滝宮線改良舗装工事、町道三枝線改良工事、JR徳島線・江口、三加茂間 山口架道橋新設工事現場を視察し、担当課長、工事関係者から工法や工事の進捗状況などの説明を受けました。



台風で被災した現場

# 5 議員

11 項目の質問を行い、町の考えをたどりました。

# まちの考えを問う

## 中庄地区の内水対策をせよ

建設課長

国への要望を続けていく



まつうら あきひと 議員

松浦明

本年夏に台風が到来

し、吉野川第一堤防が完成したことによって、多くの地区が浸水被害を免れたと実感した。一方で、中庄東部で道路が通行できなくなり、建物の孤立などがあつたと聞く。第二堤防の整備は急がれるべきだと思うが、完成済みの加茂第一地区においても、内水氾濫への対応が新たに追加検討されるべきと考える。これについて、町としてどのように考えるのか。

また、現在は移動ポンプ車に対応している内水氾濫について、幹線道路の高上げなど、あらゆる角度から対応を考える必要があると考える。また、山陰樋門について現状に

おいては、移動ポンプ車増設の要望を継続しながら、将来的には定置式のポンプ設置が望ましいと考えるが、国に対して整備を強く要望すべきではないか。



8月3日の山陰谷の内水氾濫

建設課長

今回の豪雨では、樋門の閉門時の内水で道路の冠水や住宅の浸水被害が発生しており、今後の対応策を求められている。現時点では、ポンプ車で排水するしかない。加えて国のポンプ車の要請基準は、樋門を閉門してからとい

町長

山口谷の整備計画が発表

うことから数時間のタイムラグが発生している。これについては、閉門と同時にポンプ車が稼働できる状態にできないか、要請基準の改善を国に求めていきたい。

されて以来、内水の問題について心配をしており、以前から固定式の排水機場設置について陳情してきた。今後も更に陳情を続ける一方、その設置までは移動式のポンプに頼らざるを得ないことから、国に対しては移動式ポンプの増設及び配置について強く要望を続けていきたい。



稼働する国土交通省の移動ポンプ車

一般質問

# インターネットの使用状況は

## 学校教育課長 情報モラル実態調査を実施



横関 道恵 議員

### 横関道

文部科学省の調査で

は、使用時間がふえるほど成績が低下する傾向が見られるとある。一定のルールを決めるべきだと、専門化は警鐘を鳴らしている。

小、中学生が、携帯、パソコン等を使って1日に何時間インターネットなどを使用しているのか、調査はできているのか。

### 学校教育課長

昨年12月に、三好教



広報けいしちょう第60号Web版から引用

## 情報モラル実態調査を実施

育研究所による三好郡市の小学校3年生から6年生、中学校全学年を対象に、学校別アンケート・情報モラル実態調査を実施している。

小学校においてのパソコン、タブレット端末等の利用時間は、比較的多い足代小学校で1日に1時間から2時間程度で、中学校では、技術、美術の時間、社会科等での利用となっている。

4時間以上利用しており、ネット依存の傾向が強いと言える。

### 横関道

インターネットには

家庭においては、ポータブルゲーム機の所有率や同端末でのネット利用率は高く、それ以外に、スマホなどを利用したネット利用率も比較的高い結果となっている。利用時間についても、休日2時間以上利用している児童は6年生で、7割を超えている。

また、中学校調査では、スマホの所有や音楽プレイヤーを利用したインターネット利用率も高い傾向にある。両方ともゲームやLINE等の無料通信アプリなどが利用できることから、比較的ネット依存に陥りやすいようだ。利用時間を見ると特に3年生の時間が非常に長く、休日で半数が

護者について

でも参観日

オープンス

クール等の

機会に講師

を迎え、イ

ンターネッ

トやスマー

トフォンで

のトラブル

や守るべきマナーと個人情報

情報の取り扱い方法につ

いてなどの講演を、今年

度は昼間小学校で予定し

ている。中学校では、入

学説明会や三者面談を利

用して徳島県警からのパ

ンフレットを配布、携帯

を持たせる場合には必ず

フィルタリングをかけて

おくこと、長時間の使用

は学力低下に結びついて

いることなども伝えてい

る。

### 横関道

インターネットは、

今の社会で必要なものだが、使用する側の適正な対応が求められている。



情報モラルの低下による書き込み被害

### 学校教育課長

広報掲載

自己評価が基本になると、掲載許可を得ることが必要になるので掲載はできない。



# オアシスの赤字解消策は

## 町長 コスト見直しで黒字化に



長谷川 吉正 議員

税込み261万円の赤字となつているが、この厳しい時期にここまで回復したということで、社長には健闘いただいたと思つている。昨年は、お客さんの動きが出雲大社、伊勢神宮のほうに流れ、油等の値上げで厳しい中でも頑張つたと思つ。個別の収支として、物産売上げが3億2100万円で前年比800万円の減少。風呂の売上げが5200万円で、前年比250万円の減少。飲食の売上げが1億7100万円で、前年比4680万円の減少と全部門で減収となつている。今後の見通しとし

### 町長

101万円、  
経常損失

川オアシス(株)の財務状況は261万円で、2年ぶりの赤字決算となつているが、どのように把握しているのか。  
また、オアシスの大きな事業である物産の販売、風呂、飲食等の個別の収支はどうか。赤字の解消についての対策はどうか。

では、2階のテナント収入をはじめ、全体のランニングコスト削減、経営体の見直し、ポストレジの導入、また作業全般の見直しの中で、今後黒字化を目指したい。



オアシスマつりゆずイベント

## 土曜授業への取り組みは

### 教育長 始業日を早め、授業時数を確保



開通式で行進する屋間小学校金管バンド

教育長 既に土曜授業が実施されているが、多数の欠席者があり、学習内容が統一されていないなど、多くの課題も抱えている。  
県内でも、既に土曜授業が実施されているが、多数の欠席者があり、学習内容が統一されていないなど、多くの課題も抱えている。

### 長谷川

土曜授業については、徳島県内でも石井町をはじめいくつかの自治体で始めている。さらに、三好市でも来年度から土曜授業を考えているが、本町はどう考えているのか。

### その他の質問

そこで、エアコンが全校配備されたこともあり、子供たち、保護者や教職員にとつて最も無理なく効果的な体制で、1学期始業日を4月8日から4月7日に、2学期始業日を9月1日から8月25日に、3学期始業日を1月8日から1月7日に改定する。平成27年度より町内全幼稚園、小・中学校で開始する方向で、この改定により、計7日・42時間の授業時数が新たに確保できることになる。

浪内浄水場の濁り対策

### 環境課長

機器等の修繕が必要

庁舎身障者トイレのシャワートイレ化を

### 総務課長

27年度に改修計画

ふれあいプラザの予約状況は

### 生涯学習課長

庁舎玄関入口に掲示

# 集落支援員制度を導入しては

企画課長

## 今後の状況により導入を判断

築するため集落支援員制度を導入してはどうか。



三好 正治議員

三好

集落支援員制度は、

総務省が平成20年度より過疎地域等において、集落の移動手段の確保・都市から集落への移転・地域おこし・伝統文化継承の取組み・高齢者の見回り・防災、福祉、環境整備活動等を支援する制度である。現在、県内の2市1町で45名の支援員が活動している。

現状では制度の導入については考えていないが、本町の集落の状況、過疎化の進みぐあい及び、近隣市町の支援員の活動成果などを検証しながら、今後の導入について判断する。

企画課長

現在、各集落からの

要望、支援については、自治会長会での意見の取りまとめや役場担当課への連絡、また議員からの情報提供などで、今のところ対応できていると考えている。



島根県益田市の地域力アップ応援隊員

# 高齢者移送サービス事業の見直しを

福祉課長 アンケートにより検討

三好

事業開始から20年余り経過し、この間、過疎化、核家族化等の進行により社会的弱者の方々の生活環境は益々厳しくなっている。住民のニーズに沿った移動手段を確保するために、利用対象地域、利用対象者、利用目的、利用時間等の要綱を見直ししてはどうか。

また、現在利用対象地域でない、平坦地域の移動手段を確保するために、デマンドバスやタクシー利用者助成事業等を導入してはどうか。

福祉課長

現在、この事業は社会福祉協議会に業務委託しており、平成25年度は登録者が220名で、延べ2097名が利用している。要綱の改正については、利用者の方にアンケートを行ってから検討する。

また、今年度、高齢者保健福祉計画を策定するので、策定委員と共に、デマンドバス等の新たな交通手段の導入について検討する。



高齢者移送バス

# 三加茂中学校の跡地を活用せよ

町長 庁舎の統合等の計画の中で検討

三好

三加茂中学校跡地を、役場庁舎の駐車場として整備してはどうか。

また、三加茂保育所の園児送迎時の車両の混雑解消と交通事故防止のために、保育所南の町道を拡幅してはどうか。

町長

この1年以内に、庁舎の統合、保険センター建設等を計画していきたくて考えており、その中で駐車場の整備も含めて計画する。

現在、跡地の北側は、グラウンドゴルフに使用し

ているが、国の補助金により整備しているのので、確認してから1車線拡幅することも検討する。



道幅が狭い保育所南側の道

# 出生祝い金を復活させては

福祉課長

出生祝い金は考えていない



議員 南 雅彦

南

少子化の問題で、徳

島県では出生率の数値目標を、1・8に挙げています。本町では、少子化、子育て支援にどのような取り組みをしてきたのか。また、今後どのような対策、支援に取り組んでいくのか。

福祉課長

健康づく

り課では、妊婦・乳児健康診査や出産後の家庭訪問での育児支援、また、不妊治療助成事業では、年間10万円を限度に5年間助成している。

福祉課では、中学校3年生までの子供を対象に医療費を助成する乳幼児等育み医療費助成事業、子供の多い保護者の経済的負担を軽減、保育料を軽減する多子世帯児童保育料軽減事業として、3子以降3歳以上（単独で入った場合）に、保育料を全額納めてくれた場合、最終的に4分の1を補助するというような事業も取り組んでいる。

今後の対策としては、現在の支援策の充実に加えて、平成27年から5年間を見込んでの「東みよし町子ども・子育て支援事業計画」を策定しており、その計画に沿って、支援を実施して行きたいと考えている。



かわいい赤ちゃん

南

旧三好町時代には、

出生祝い金があり、5段階で最高が100万円だったと記憶しているが、合併時に廃止となっている。少子化対策として、出生祝い金を復活する考えはあるのか。

町長

旧三好町での出生祝

い金の制度は、合併協議の中で廃止になった。祝い金等もいろいろ考えたが、生まれてきた子供をしっかり健全育成するというのが、今、

大きな課題であり、保育所や医療の問題の充実を考えており、出生祝い金については、考えていない。

追跡

## あの質問はあれからどうなった？

議員が行う質問や提言が、行政にどのように反映されているのか。これまでの質問の中から一部を取り上げ、その後どうなったかを追跡しました。

攻めの姿勢で企業誘致を

松浦 明人議員（2014年3月議会）  
川原 正一議員（2014年3月議会）

問 町内の使用していない施設を活用して、積極的な企業誘致を図ってはどうか。

答 廃校プロジェクト登録を行い、有効利用を図っていく。  
また、ターゲットを絞り込んだ企業訪問を実施する。

その後

三好庁舎3階に㈱テレコメディアが運営するコールセンターを誘致することが決まり、7月10日県庁で飯泉徳島県知事立会いのもと、橋本力哉社長と川原町長とが調印式を行いました。

庁舎の改修作業が行われた後、10月8日には開所式がおこなわれました。



テレコメディア開所式



# 読みやすい、わかりやすい 「議会だより」を目指して

東みよし町議会では、議会活動の状況を広く町民に周知し、議会に対する理解と認識を深めるため、「議会だより東みよし」を発行しています。読みやすい、よりわかりやすい議会だより作りをモットーに、広報特別委員会が作成しています。

常に、町民の声に耳を傾けながら議会だよりを作っていますが、今回、声の広報として町の広報や議会だよりを音読してくれている朗読ボランティア「パラピリプルペレポロ」のメンバー6人の内、3人の方（小角洋子代表、玉木卓子さん、筆本松子さん）を議会にお招きし、意見交換をする機会を得ました。今号では、その貴重なご意見の一部を紹介します。（以下敬称略）

# 特集 座談会：広報委員と語る

## 朗読ボランティア「パラピリプルペレポロ」

### 広報委員×小角洋子・玉木卓子・筆本松子

名前の由来は  
発声練習から

#### 委員

広報委員会は、合併した9年前の平成18年から議会だよりを発行していますが、6月議会号で33回となりました。朗読ボランティアの皆さんには、広報や議会だよりをいつも朗読していただきありがとうございます。朗読ボランティアの皆さんは、朗読や議会だよりをいつも朗読していただきありがとうございます。朗読ボランティアの皆さんは、朗読や議会だよりをいつも朗読していただきありがとうございます。



小角洋子さん

#### 小角

朗読ボランティア「パラピリプルペレポロ」は、平成11年に結成しました。会員有志によるボランティアグループです。この会は、点字が解読でき

ない視覚障害の方にも読書を楽しんでもらおうと、社会福祉協議会の障害者担当部門が一体となって録音図書作りをするという趣旨に賛同して作られたもので、メンバーは現在6人。町の広報や議会だより、社協だよりなどを朗読してCDに録音するのが主体です。個人のペースに合わせて「上手く読むことより、心ある朗読を。」をモットーに勉強中です。

名前の「パラピリプルペレポロ」は、アナウンサーがよくする本番前の発声の準備体操です。私たちも、パ行とラ行を大きく口を開けて発声するので、そこから名前をつけました。

#### 委員

町の広報と議会だよりを

読んでいるとき、声の広報として町のホームページに掲載されていますが、いつから始めたのでしょうか。

#### 玉木

とても読みやすい議会だよりだと思います。しか



玉木卓子さん

#### 筆本

以前はカセットテープに録音していたのですが、CDに吹き込めばホームページに掲載せられるようになるので、広報は平成19年7月から、議会だよりは平成22年4月から始めています。

わかりやすく読みやすい広報に

#### 委員

視覚障害の方には、好評だと聞いていますが、議会だよりを実際に読んでみて、気になるところとか、ここをこうすればいいのといった点はありますか。

#### 筆本

難しい専門用語には、説明書きを書いてほしいです。例えば、管渠（埋設排水管）といった具合に、



筆本松子さん

#### 小角

文章が長々と続いているページが時々あります。文章を短く切って読みやすくしてはどうでしょうか。また、一般質問で①②③・・・、答①②③・・・となっているのは、読んだ文章を聞くときにわかりづらいです。一問一答にすればわかりやすいと思います。

私たちが広報委員が当たり前のように思っていたことが、皆さんにとっては大変なことだということがわかりました。今回の貴重なご意見を、ぜひ今後の議会だより作りに活かしたいと思います。本当にありがとうございます。

#### 委員

私たち広報

#### 玉木

文章の背景に写真を入れると、文字がわかりづらく、レイアウトとして取り入れているのでしようけど、どうにかありませんか。



議会を傍聴  
しませんか

皆さんが選んだ代表が  
議場でどんな発言をして  
いるのか自分の目と耳で  
お確かめください。

どうぞお気軽にお越し  
ください。

定例会は年4回（3月・  
6月・9月・12月）に開か  
れます。

日程・手続き等は議会  
事務局へお問い合わせせ  
ください。

TEL 82-6317



次の定例会は  
12月中旬です。

テレビ放送を予定しています。

## 表紙の写真



9月12日（日）、足代小学校  
の運動会が開催され、獅子舞  
が披露されました。澄み切っ  
た秋晴れの青空の下で舞う獅  
子頭がとても勇壮でした。

# まちの



●シリーズ25●

元気な

## 東みよし町のグループ

### 朗読ボランティア

## 「パラピリプルペレポロ」

毎月10日の広報の発行にあわせ、中央公民館四階に集まります。広報のページ毎に担当を決め、録音をしています。

朗読は、本や雑誌、新聞やそのほかのさまざまな文書をCDに吹き込む作業です。視力を失ったり、視力が著しく衰えた人にとって、音訳図書が一つの情報源となることも少なくありません。

また、ボランティアの更なる質の向上のため、勉強会を開き、朗読と共にスキルを磨いています。興味のある方は、一度録音風景をのぞいてみませんか。たくさんの方と朗読を通じてお会いできる事を楽しみにお待ちしております。

お問い合わせ 社会福祉協議会 ☎82-6309まで



## 編集後記

▼8月には、12号11号台風が、10月には18号、19号台風が襲来しました。12号台風では吉野川の水位も池田観測所史上4番目の最高水位を観測し、その洪水によって浸水被害や内水被害が発生しました。第一堤防ができた地区では民家への被害はなく、山口谷でも中庄東部地区の内水被害は最小限に留められたとことです。しかし、無堤防地区では浸水被害がありました。改めて堤防の大切さを感じられました。▼吉野川堤防建設促進委員会では、10月21日に国土交通省や財務省、徳島県選出の国会議員を訪問し、堤防建設の促進や内水問題の改善を求める要望をさせていただきました。一日も早い堤防の建設が望まれます。

広報特別委員会

委員 松浦 敬治